

平成28年度 第18回

# 「田舎のモーツァルト」音楽祭

かつて穂高中学校を訪れたといわれる詩人・作詞家の尾崎喜八氏の詩にちなみ始められた「田舎のモーツァルト」音楽祭も今年で18回を迎えます。今回は、第1部が本校生徒による演奏や合唱。第2部は日本が世界に誇るスーパーテナー福井敬さんとモーツァルト研究者としても知られるピアニスト久元祐子さんによるコンサートです。また、本年度は地域の人たちとともに全員で「大地讃頌」と「ふるさと」を歌います。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



## プログラム

野上彰 詞 小林秀雄 曲 「落葉松」  
ブッチーニ：「トゥーランドット」より  
「誰も寝てはならぬ」  
モーツァルト：  
「あゝ、お母さん聞いて頂戴」による変奏曲  
「トルコ行進曲」  
リスト「愛の夢」  
ショパン：「小犬のワルツ」 ほか

## 福井 敬 (ふくい けい) テノール

国立音楽大学、同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了後、文化庁在外派遣等で渡伊。イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞(第1位)、芸術選奨文部大臣賞新人賞、出光音楽賞等、受賞多数。

92年東京二期会「ラ・ボエーム」での鮮やかなデビュー以来、輝かしい声、音楽性豊かな表現かつ情感溢れる演技で、わが国のトップ・テナーとして聴衆を魅了している。近年では東京二期会「トゥーランドット」カラフ、「パルジファル」頭名役、「ホフマン物語」頭名役、「ダナエの愛」ミダス等、びわ湖、神奈川県民ホール「ワルキューレ」ジークムント、「リゴレット」マントヴァ公卿、そして「オテロ」頭名役等、大役を次々と演じ、常に第一線で活躍を続けている。14年東京二期会「ドン・カルロ」頭名役の歌唱等により第65回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。国立音楽大学教授。二期会会員

## 久元祐子 (ひさもと ゆうこ) ピアノ

東京藝術大学を経て同大学大学院修了。ウィーン放送交響楽団、ラトビア響、読響、ベルリン弦楽四重奏団など、内外のオーケストラや合奏団と多数共演。レクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く取り進む。イタリア国際モーツァルト音楽祭に出演。これまでCD12作をリリース。「優雅なるモーツァルト」は毎日新聞CD特選盤、レコード芸術特選盤。「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)など著書多数。

国立音楽大学准教授 ベーゼンドルファー・アーティスト  
久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

**10月21日(金)** 開演 13:30 (第一部 13:30~ 第二部 14:25~)  
開場 13:10  
**穂高東中学校 講堂**

「お知らせ」  
参加無料で、特に事前の申し込みは必要ありません。  
お気軽においでください。出来れば上履きをご持参ください。

主催：「田舎のモーツァルト」音楽祭運営委員会 お問合せ：穂高東中学校(担当 小平) TEL:0263-82-2230